

T3 Series

Intelligent Dynamic Digital Recorder



T3 は、さまざまな業界のビデオ制作ワークフローを合理化するために設計された、強力で多様性のあるレコーダー / プレーヤーです。ビデオ制作のプロセスの合理化、効率の向上、高品質なコンテンツの作成を支援し、放送局、CATV、ポストプロダクション、教育機関、企業、ライブ & イベントなどの幅広い用途に適しています。

主な特長

1. オールインワンソリューション:包括的な機能セットでワークフローを合理化

収録、再生、トランスコーディングなどを統合した強力なオールインワンシステムです。その高い柔軟性により、特定のワークフローのニーズに合わせたカスタマイズが可能です。

スタンドアローンで稼働できるため、セットアップや操作が簡素化され、全体の生産効率を高めます。

2. マルチフォーマットのサポート:4KからSDまで、あらゆる映像を簡単に処理

4K (DCI/UHD)、HD、SD フォーマットをサポートし、シームレスなアップ / ダウン変換機能を提供します。

マルチフォーマット環境でもシームレスなワークフローを実現し、さまざまな形式のフォーマットを利用する際に高い柔軟性と効率を提供します。

3. 最適化されたファイルワークフロー:多彩なコーデックとファイル変換機能

幅広いファイル形式とコーデックをサポートし、収録と再生だけでなく柔軟なファイル変換機能を提供します。

4K 収録・再生では、Grass Valley HQX 使用時に、T3 Elite Max および T3 Elite が最大 3 チャンネル、T3 Pro が最大 2 チャンネルに対応。HD 収録・再生では、Sony XAVC HD、Sony XDCAM、Apple ProRes、Avid DNxHD、Grass Valley HQXなどで最大 4 チャンネルに対応します。

また、H.265/HEVC の MP4 / MOV のネイティブインポート・再生、Sony XAVC QFHD Intra Class 300 の収録・再生 (T3 Elite Max + H/W オプション)、非圧縮ビデオの収録または再生 (最大 1 チャンネル、T3 Elite Max) も可能。

高速な M.2 NVMe SSD を採用し、高速で信頼性の高いデータアクセスを実現します。

4. システム統合による無限の可能性:リモートコントロールと拡張性の高いインターフェース

RS-422、GPIO、AMP、VDCP、LTC タイムコードなど、広範な外部デバイスとの連携やリモートコントロールが可能です。

スイッチャーやコントローラーとの互換性により、ライブ & イベントや放送 / CATV アプリケーションに最適です。

システム統合により、T3 の能力を最大限に引き出すことができます。

5. 要求の厳しい環境向けに構築:堅牢なシャーシと直感的な操作

ライブ & イベントやその他の厳しい環境に耐えることができる信頼性の高いシャーシを特徴とし、T2 4K シリーズに比べて 20% 奥行きがコンパクトになりました。また、タッチスクリーンとジョグ / シャトル制御による直感的な操作により、あらゆるユーザーが迅速かつ簡単に導入できます。

6. 安全で確実な操作:最適なパフォーマンスのためのメンテナンスモード

標準の操作モードに加えて、プロセスログ管理、データの初期化、バックアップと復元、システムソフトウェアの更新などのための専用のメンテナンスモードを提供します。これにより、常に最適な状態を保ち、安全・安心な運用をサポートします。

収録／再生

- 4K（2160p）ビデオ収録および再生サポート
最大同時入出力数（Grass Valley HQX 使用時）：
T3 Elite Max / T3 Elite は 3 チャンネル、T3 Pro は 2 チャンネル
- HD（1080p）ビデオ収録および再生サポート
最大同時入出力数：4 チャンネル
- キー／フィル（アルファ）ビデオ再生サポート
- キー／フィルロール、エッジブレンディング、マルチスクリーン
ディスプレイ、3D アプリケーション用の 2 チャンネル同期再生
- 収録中の追っかけ再生
- 720p、1080p/i、4K のリアルタイムクロスコンバージョン
- 外部メディア / ストレージデバイスへの直接収録
- スケジュール収録
- クローズドキャプション（CEA-608/708, OP-47, ARIB）を含むア
ンシラリデータの収録および再生
- E-to-E モード
- ビデオモニター出力およびオンスクリーンディスプレイ
- プレイリスト内の次のクリップイベントのモニター用のネクスト
プレビュー機能
- NDI IP 入力 / 出力サポート（NDI Alpha 出力を含む）

インポート／エクスポート

- 多くの標準フォーマットのネイティブインポート / 再生
- 複数のコーデックフォーマットサポート（Grass Valley HQX AVI
へのトランスコーディング）で、多くの標準および放送フォーマッ
トに対応
- 再生パフォーマンスを維持するための FTP 転送速度制限
- ウォッチフォルダー転送
- Sony XDCAM ドライブ（PDW-U1/PDW-U2）へのエクスポート

フロントパネル

- 使いやすいフロントパネルインターフェースとジョグ / シャトル

ワークステーション

- 標準機能として含まれるワークステーションモード
- トリミング、マークイン / アウト、コメント付きマーカー、基本
的なトランジション効果、プレイリストのプレースホルダーの挿
入を含む簡単なオンザフライ編集
- プレイリスト内で別のクリップイベントに手動で切り替える際の
トランジション効果（クロスディゾルブ）
- ワークステーションでのキーボードショートカットおよびマウス
のカスタマイズ
- 複数チャンネル一括収録（キーボードショートカットによる操作）



ワークステーションモード

IO モード		
解像度	T3 Elite Max / T3 Elite	T3 Pro
4K DCI / 4K UHD	3 in 0 out 2 in 1 out 1 in 2 out 0 in 3 out	2 in 0 out 1 in 1 out 0 in 2 out
HD / SD	4 in 0 out 3 in 1 out 2 in 2 out 1 in 3 out 0 in 4 out	

※ 記載の入出力数は最大値で、解像度及びコーデックの組合せなどにより収録、再生可能な入出力数が異なります。

編集

- メディアフォルダーへのダイレクトアクセス、および収録中ファ
イルの EDIUS（ターンキーモデル）による編集機能
— AVI (Grass Valley HQX) および MXF (Grass Valley HQX/Apple
ProRes/Avid DNxHR/Avid DNxHD/XDCAM)
- CIFS 経由で収録中の AVI (Grass Valley HQX) ファイルをエクスポー
ト
- FTP/CIFS 経由で収録中の MXF (Grass Valley HQX/Apple ProRes/
Avid DNxHR/Avid DNxHD/XDCAM) ファイルをエクスポート
- Grass Valley HQ コーデックで出力した QuickTime ファイルを
exFAT 形式のストレージデバイス経由でインポート
- AVI (Grass Valley HQX) から MXF (Grass Valley HQX/Apple ProRes/
Avid DNxHR/Avid DNxHD/XDCAM) または MOV (Apple ProRes/
Avid DNxHR/Avid DNxHD) への変換および CIFS エクスポート

リモート

- LTC 入力（タイムコードチェイス）を使用した同期再生
- GPI 入力 / RS-422 (BVW) を使用した複数の T3 間の同期再生
- サードパーティー制御（BVW、VDCP、GPIO、AMP）の統合サポー
ト

デバイス

- SDI エンベデッドオーディオ（16 チャンネル）
- 厳しいライブイベントおよびモバイル制作環境に耐えられる堅牢
な設計
- ASIO オーディオ入出力サポート
- リダンダント電源（T3 Elite Max、T3 Elite）
- メディアカードスロット — SD x2、2.5 インチ SSD x2
（T3 Elite Max、T3 Elite）

メンテナンス

- 完全なデータバックアップおよび復元機能
- ウォッチドッグタイマー（ハードウェア / ソフトウェア）を使用
したモニタリング

その他

- Sony XAVC 4K Class300 フォーマットサポート
（T3 Elite Max + H/W オプション）
- 非圧縮ビデオフォーマットサポート
（最大 1 チャンネル、T3 Elite Max）

※ 本データシートに記載された一部の機能を使用するには、T3 Series システムソフトウェア
Version 4.1.0 以降が必要です。

入出力解像度 / フレームレート									
解像度	入 力				出 力				
4K	4096 x 2160 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p) 3840 x 2160 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p)				4096 x 2160 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p) 3840 x 2160 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p)				
HD	1920 x 1080 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p) 1920 x 1080 (59.94i/ 50i/ 24PsF/ 23.98PsF) 1440 x 1080 (59.94i/ 50i/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 24PsF/ 23.98p/ 23.98PsF) 1280 x 720 (60p/ 59.94p/ 50p)				1920 x 1080 (60p/ 59.94p/ 50p/ 30p/ 29.97p/ 25p/ 24p/ 23.98p) 1920 x 1080 (59.94i/ 50i/ 24PsF/ 23.98PsF) 1280 x 720 (60p/ 59.94p/ 50p)				
SD	720 x 486 (59.94i), 720 x 576 (50i)				720 x 486 59.94i, 720 x 576 50i				

収録フォーマット										
解像度	コンテナ	コーデック	Pro		Elite		Elite Max		Elite Max +H/W オプション	
4K	AVI	Grass Valley HQX	○	2 in	○	3 in	○	3 in	○	3 in
		Uncompressed(YUV/10bit YUV)	—	—	—	—	○	1 in	○	1 in
	MXF	Grass Valley HQX	○	2 in	○	3 in	○	3 in	○	3 in
		Apple ProRes(422 HQ/ 422/ 422 LT/ 422 Proxy), Avid DNxHR(HQ/SQ/LB)	○	1 in	○	1 in	○	1 in	○	1 in
		XAVC 4K Intra(Class480/ 300)	—	—	—	—	○	1 in	○	1 in
		XAVC QFHD Intra(Class480/ 300)	—	—	—	—	○	1 in	○	2 in
		XAVC QFHD Long422(200/ 140/ 100)	—	—	—	—	—	—	○	2 in
HD/SD	AVI	Grass Valley HQX	○	4 in	○	4 in	○	4 in	○	4 in
		Uncompressed(YUV/10bit YUV)	—	—	—	—	○	4 in	○	4 in
	MXF	Grass Valley HQX, XDCAM(HD 422/HD IMX/DV), Apple ProRes(422 HQ/ 422/ 422 LT/ 422 Proxy), Avid DNxHD 220x, Avid DNxHD (220/145/100/36)	○	4 in	○	4 in	○	4 in	○	4 in
		XAVC HD Intra(Class100/ 50), XAVC HD Long422(50/ 35/ 25)	—	—	—	—	○	4 in	○	4 in

再生フォーマット										
解像度	コンテナ	コーデック	Pro		Elite		Elite Max		Elite Max + H/W オプション	
4K	AVI	Grass Valley HQX	○	2 Out	○	3 Out	○	3 Out	○	3 Out
		Grass Valley Lossless, Uncompressed (YUV/10bit YUV)	△※ 1	—	△※ 1	—	○	1 Out	○	1 Out
	MXF	Grass Valley HQX	○	2 Out	○	3 Out	○	3 Out	○	3 Out
		H.264/AVC, Apple ProRes(422 HQ/ 422/ 422 LT/ 422 Proxy), Avid DNxHR(HQ/ SQ/LB), Avid DNxHR(HQX)	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
		Apple ProRes 4444,Avid DNxHR(444)	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	QuickTime	Grass Valley HQX	○	2 Out	○	2 Out	○	2 Out	○	2 Out
		Apple ProRes(422 HQ/ 422/ 422 LT/ 422 Proxy), Avid DNxHR(HQ/SQ/LB), Avid DNxHR(HQX), H.265/HEVC	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
		Apple ProRes 4444,Avid DNxHR(444)	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	MP4	H.265/HEVC, H.264/AVC	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
	XAVC	XAVC 4K Intra(Class480/ 300)	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
		XAVC QFHD Intra(Class480/ 300), XAVC QFHD Long422(200/ 140/ 100), XAVC QFHD Long(150/100/60)	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	2 Out
	XAVC S	H.264/AVC	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
HD/SD	P2	AVC-Intra 4K (422)	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out	○	1 Out
	Windows Media	Windows Media Video	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	Still Image	Targa, Windows Bitmap, JPEG, TIFF, PNG, GIF, DPX	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	AVI	Grass Valley HQX, Grass Valley HQ, DVCPRO (HD/50/25), DV	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
		Grass Valley Lossless, Uncompressed (YUV/10bit YUV)	△※ 1	—	△※ 1	—	○	4 Out	○	4 Out
	MXF	Grass Valley HQX, Grass Valley HQ, MPEG-2, H.264/AVC Avid DNxHD(220x/220/145/100/36), DVCPRO(HD/50/25) Apple ProRes(422 HQ/422/422LT/422 Proxy), Apple ProRes 4444, DV, D10/IMX	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
		JPEG2000	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	QuickTime	Grass Valley HQX, Grass Valley HQ Apple ProRes(422 HQ/422/422LT/422 Proxy), Apple ProRes 4444 Avid DNxHD(220x/220/145/100/36), XDCAM(HD422/HD), XDCAM EX, H.265/HEVC	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
		H.264, MPEG-4 , DVCPRO(HD/50/25), DV, Motion JPEG, Uncompressed	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	MP4	H.265/HEVC, H.264/AVC	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	XDCAM	XDCAM(HD422/HD/IMX/DV), XDCAM EX	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	XAVC	XAVC HD Intra(200/100/50), XAVC HD Long422(50/ 35/ 25)	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	XAVC S	H.264/AVC	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	P2	AVC-LongG(50/25/12), AVC-Intra(200/100/50), DVCPRO(HD/50/25), DV	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	AVCHD	H.264/AVC	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out	○	4 Out
	MPEG-2	PS, TS	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	Windows Media	Windows Media Video	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—
	GXF	Grass Valley HQ, MPEG-2(Intra Frame), H.264/AVC(Intra Frame), DVCPRO(HD/50/25), DV	△※ 2	—	△※ 2	—	△※ 2	—	△※ 2	—
	Still Image	Targa, Windows Bitmap, JPEG, TIFF, PNG, GIF, DPX	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—	△※ 1	—

※ 1 インポート時に AVI(Grass Valley HQX) にトランスコードします。
※ 2 インポート時に MXF にリラップします。
※ 記載の入出力数は最大値で、解像度及びコーデックの組合せなどにより収録、再生可能な入出力数が異なります。

仕様

ストレージ	システム	240 GB (2.5" SATA3 SSD)
	データ	1.92 TB (M.2 NVMe SSD)
端子	リモート	RS-422A (D-Sub 9-pin) x 4
	ネットワーク	RJ-45 (2.5GBASE-T / 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T) x 2
	USB (前面)	Type-A (USB 3.2 Gen 1 (5Gbps)) x 2
	USB (背面)	Type-C (USB 3.2 Gen 2x2 (20Gbps)) x 1 / Type-A(USB 3.2 Gen 2 (10Gbps)) x 5
	PC ディスプレイ出力※ ¹	HDMI 2.0b x 1, DisplayPort 1.4a x 1
	メディアスロット	SD カード x 2 (SDXC, UHS- II , Micro P2 対応) / 2.5 インチ SSD ベイ (最大厚さ 9.5mm, SATA) x 1, 2.5 インチ SSD ベイ (厚さ 7mm, SATA) x 1 ※ T3 Pro は非搭載
ビデオ入力	SDI	BNC x 4 (12G-SDI: SMPTE 2082 / 2081/ 424M / 292M / 259M-C)
ビデオ出力		
オーディオ入力	SDI	SDI エンベデッドオーディオ 16ch (SMPTE 299M / 272M-A, 20/24-bit, 48kHz, locked)
オーディオ出力	モニター出力※ ²	BNC x 2 (L ch 用 / R ch 用)
	ヘッドホン	ステレオ標準ジャック x 1
タイムコード	LTC 入力	BNC x 1
	LTC 出力※ ³	BNC x 2 (2.0Vp-p, ローインピーダンス)
	VITC 入力	SDI 入力から分離
	VITC 出力	SDI 出力に重畳
リファレンス		BNC x 1 (HD 3 値 / SD BB 自動判別)
リモートコントロールプロトコル		BVW(RS-422A), VDCP (RS-422A, ネットワーク), AMP(ネットワーク)
GPI	入力	TTL 入力 x 8, Low 0V-0.8V/ High 2.0V-5.0V, 外部シンク電流 :1mA
	出力	オープンドレイン出力 x 8, 最大シンク電流 :100mA, 最大電圧 30V
電源		800W リダンダント電源 (AC100-240V, 50/60Hz) ※ T3 Pro はシングル電源
消費電力		最大 300W
動作温度 / 動作湿度範囲		5℃～ 35℃ / 最大 80% (結露なきこと)
本体外形寸法 (ゴム足、突起物含まず)		430 (幅) x 450 (奥行) x 140 (高さ) mm
重量		約 14.3 kg

※ 1 HDMI と DisplayPort 出力は同時利用不可 ※ 2 タイムコード LTC 出力端子と共用 ※ 3 モニターオーディオ出力端子と共用

(参考) データストレージ収録時間

収録フォーマット	最長収録時間※ ⁴
4K UHD(3840x2160)59.94p/Grass Valley HQX(1.2Gb/s)	約 3.5 時間
4K UHD(3840x2160)29.97p/Grass Valley HQX(600Mb/s)	約 7.5 時間
HD(1920x1080)59.94p/Grass Valley HQX(300Mb/s)	約 14 時間
HD(1920x1080)59.94i/Grass Valley HQX(150Mb/s)	約 28 時間
HD(1920x1080)59.94i/XDCAM HD422(50Mb/s)	約 72 時間
HD(1920x1080)59.94i/XDCAM HD(35Mb/s)	約 150 時間

※ 4 連続での最長記録時間は 24 時間

(参考) モデル比較

	T3 Pro	T3 Elite	T3 Elite Max	T3 Elite Max +H/W オプション
メディアスロット	×	○	○	○
リダンダント電源	×	○	○	○
非圧縮ビデオの収録	×	×	○	○
XAVC HD フォーマット収録	×	×	○	○
XAVC 4K フォーマット収録	×	×	○	○
非圧縮ビデオの再生	△※ ⁵	△※ ⁵	○	○
XAVC 4K フォーマット再生	○	○	○	○
XAVC フォーマットへのトランスコード	×	×	○	○

※ 5 要トランスコード

オーダーガイド

	本体			オプション
製品名	T3 Pro	T3 Elite	T3 Elite Max	T3 ハードウェアコーデックボード※ ⁶
型 番	KTR5-PRO-40-JP	KTR5-ELT-40-JP	KTR5-ELT-40M-JP	KTR5-HW-H264-S2
価 格 (税別)	3,100,000 円	3,600,000 円	3,800,000 円	OPEN

※ 6 T3 Elite Max モデルのみ装着可能

- ・ 予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります
- ・ 表示価格はメーカー希望小売り価格(税別)です
- ・ Grass Valley®, GV®, GV Grass Valley®, および Grass Valley のロゴは、Grass Valley USA, LLC またはその関連会社の米国およびその他の管轄区域における商標または登録商標です
- ・ 上記の Grass Valley 製品は、Grass Valley USA, LLC またはその関連会社の商標または登録商標であり、他の当事者もここで使用されている他の用語の商標権を有する場合があります

このカタログは 2026 年 8 月現在のものです。

●取扱代理店



Grass Valley

グラスバレー株式会社

〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3神戸クリスタルタワー 19F
営業部：TEL 03-6695-9900